

平成 23 年 3 月 25 日

各都道府県作業療法士会
会 長 殿

社団法人 日本作業療法士協会
会 長 中 村 春 基

被災地に送る物品の支援について（依頼）

今回の地震により被災地では物資が著しく不足しており、生活が非常に制限されている状況にあります。協会では、多職種で構成する「生活機能対応専門職チーム」への参画、ボランティアの現地派遣をするにあたり、現地で必要とされる物品を随時持ち込み、避難所や仮設住宅等における生活機能の改善に努めていくこととなります。

協会では作業療法の視点から、さしあたって下記の物品についての手配と、必要であれば義援金による購入を検討しております。購入については協会が中心になって進めてまいります。会員のお手近にある物品でご提供いただくことができるものがないか、その提供可能性について都道府県士会単位で調査させていただくことになりました。

つきましては、下記の物品について、ご提供いただくことが可能か、その場合どの程度の量をご提供いただけるかをご確認・ご検討いただき、別添の回答票にご記入の上ご返送くださいますようお願い致します。ご回答に応じて、また被災地での必要数を把握した上で、改めて物品の提供をご依頼することとなります。

ご多忙のところ恐縮ですが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、このご依頼は、岩手、宮城、福島、茨城の 4 県を除く 43 都道府県士会に送信させていただいております。

記

作業療法関連用具

- 杖
- 靴
- 椅子
- 踏み台
- 自由樹脂
- 熱可塑性樹脂
- 福祉用具（品名 <例>ポータブルトイレ）
- アクティビティ用品（ ）
- 園芸用品（ ）
- レクリエーション用品（ ）
- その他（ ）

以 上